

訂 正

験震時報第19巻第2号の8頁上から9行目より12行目までを次のように訂正いたします。

地震の規模はパサデナでは $M=8.25$ (Richter-Gutenbergの規模)となる。この値は大正12年(1923)9月1日の関東地震($M=8.2$)、昭和21年(1946)12月21日の南海道地震($M=8.2$)、昭和27年(1952)3月4日の十勝沖地震($M=8.0$)、昭和19年(1944)12月7日の東南海地震($M=8.0$)に匹敵するものである。